

◆SNSがあるから大丈夫？ 古いホームページがもたらすリスク◆

さて、あなたの会社のホームページ、最後に更新したのはいつですか？

◆ SNSがあるから大丈夫？ 古いホームページがもたらすリスク ◆

ホームページは、SNSが当たり前となった現代でも、【企業の顔】としての役割を担っています。ところが、「SNSで発信しているから大丈夫」とホームページの更新や見直しを後回しにしている企業が少なくないようです。SNSは今の時代に欠かせないツールですが基本的にホームページとは役割が異なります。

【情報の種類】 ホームページ…体系的な情報
SNS…タイムリーでカジュアルな情報
【主な目的】 ホームページ…信頼の構築
SNS…認知拡大、共感の獲得
【管理】 ホームページ…自社でコントロール可能
SNS…プラットフォームによる(規約変更・凍結リスク)

ホームページは、SNSで関心をもった人が「もっと詳しく知りたい」と思ったときに見る場所です。このとき、ホームページが古くて情報も薄かったら、アクセスした人に不安や違和感を与え、「この会社、活動しているのだろうか？」という疑念すら生みかねません。いくらSNSでの発信に力を入れていてもその先にあるホームページが整っていなければ、商品への問い合わせや求人の応募といったチャンスを逃してしまう恐れもあります。

では、どのような点に注意してホームページの見直しをすれば良いのでしょうか？
ちなみに、ホームページの見直しを定期的実施している企業は、以下のような点に注意しているそうです。

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| ■会社概要・事業内容や
会社へのアクセス方法の更新 | ■スマホから閲覧した際の画面の確認 |
| ■セキュリティの更新 | ■社内やスタッフの写真が古くないか |
| ■スタッフ紹介に退職者が載っていないか | ■SNSとの連携ができていないか
など。 |

ホームページは、SNS時代においても【公式な拠点】に変わりありません。

更新されていないホームページは、知らず知らずのうちに**機会損失**や**企業イメージの悪化**を招くリスクがあります。

SNSでの発信が活発だからこそ、その先にあるホームページを見たときも「ちゃんと活動している会社なんだな」と思われることが大切です。

最近自社のホームページを見ていないなと思ったら、改めて点検してみてもいいかもしれません。

□ ■ □ _____
編集後記

_____ □ ■ □

今回は「古いホームページのリスク」をテーマにお伝えしました。
SNSに力を入れがちな現代ですが、きちんと手入れされたホームページがあってこそ、本質的な情報が伝わるものですね。
当社も自社ホームページを点検してみようと思いました。

最後までお読みいただきましてありがとうございます。

